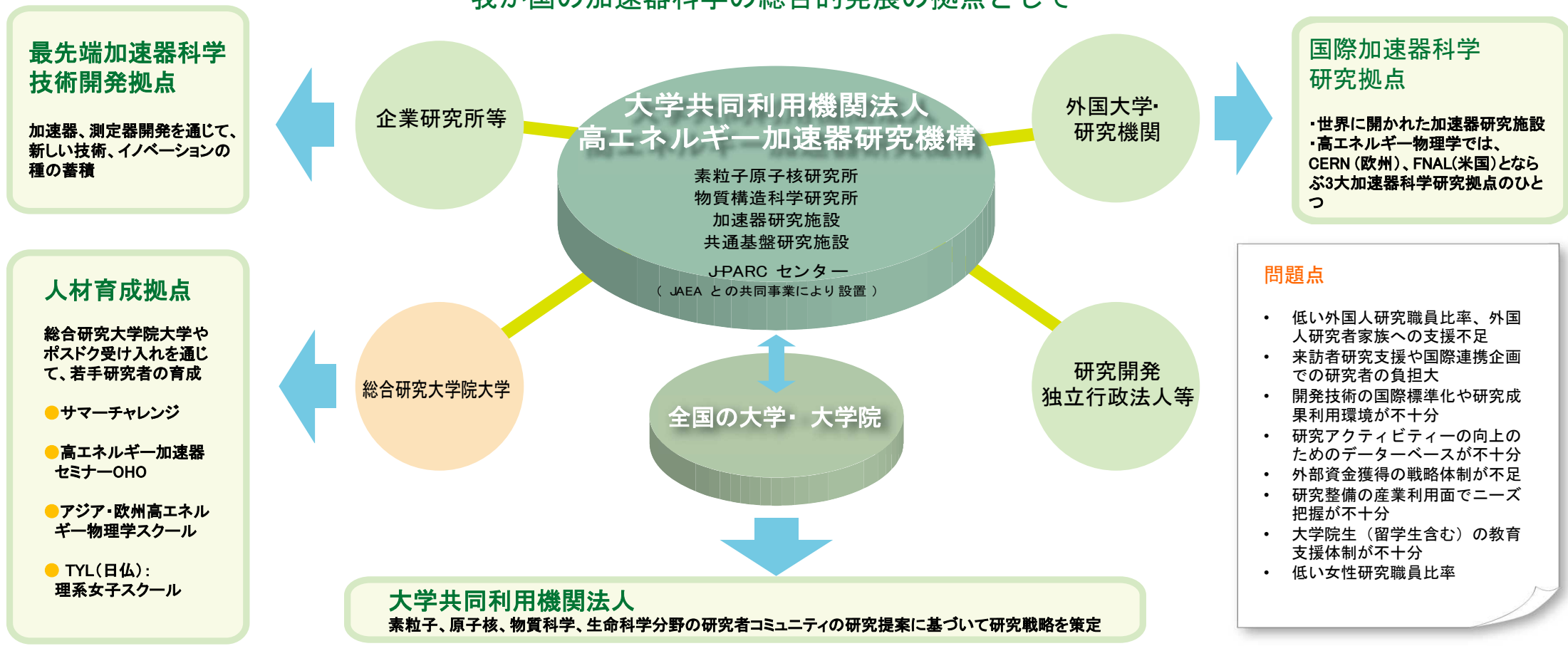


文部科学省「研究大学強化促進事業」高エネルギー加速器研究機構 ～研究力強化実現構想～

平成25年度配分予定額：300百万円

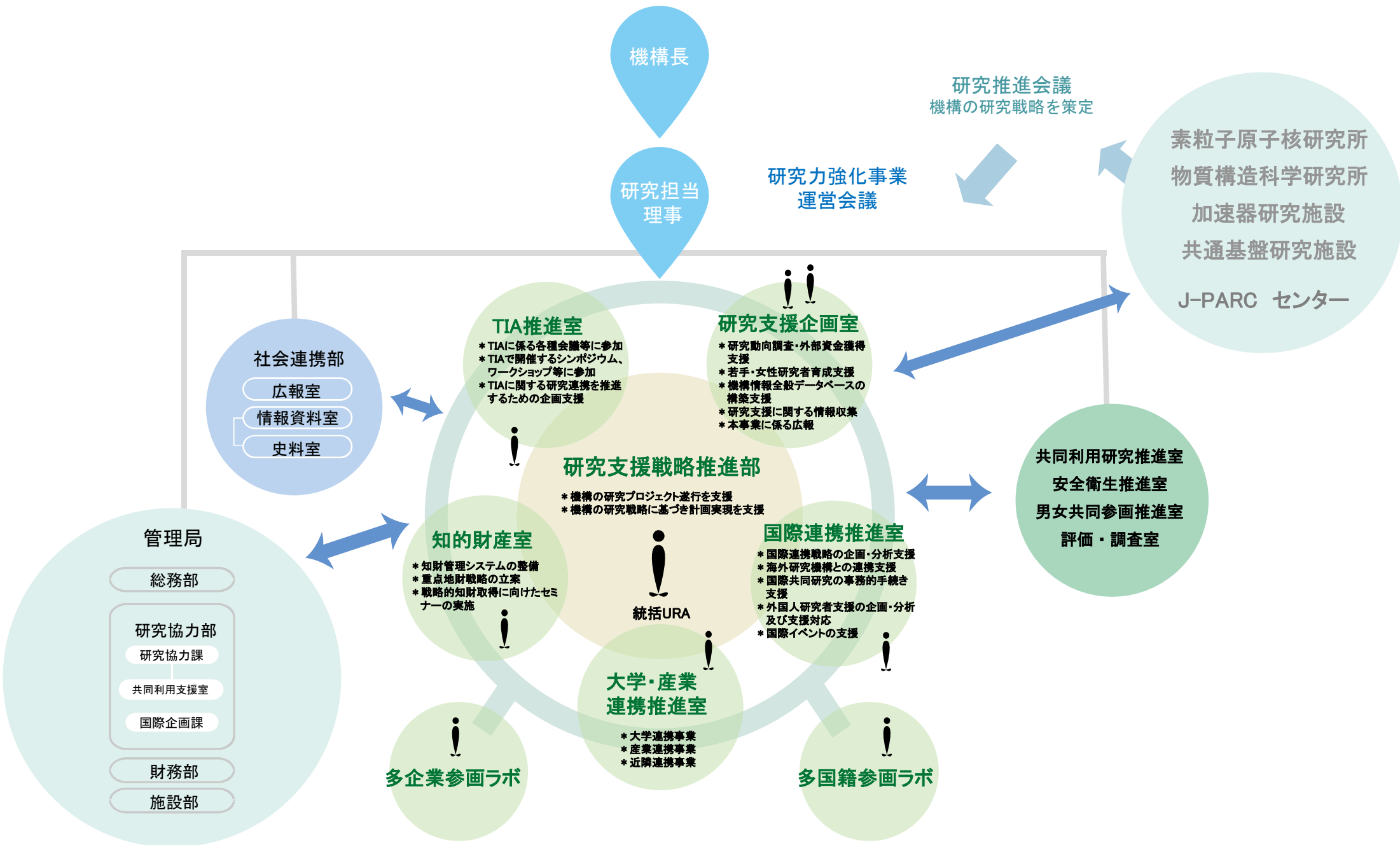
本機構においては、研究支援戦略推進部を設けて、研究のグローバル化と技術のイノベーション化を強力に推進することを目指して、研究環境の改革、支援体制の充実を図る。特に、本機構の特徴である大規模化する国際プロジェクトの推進、研究に不可欠な先端技術開発及び数多くのユーザーが利用する大学共同利用実験の支援を実施するなど、研究力の強化に向けた取り組みを推進する。更には、将来の加速器科学分野を担う若手研究者及び女性研究者の育成を目指すものとする。

我が国の加速器科学の総合的発展の拠点として



研究力強化の方針に基づき取り組む事業：Aメニュー

新たな機構組織として「研究支援戦略推進部」を設置。その中に「研究支援企画室」、「国際連携推進室」、「大学・産業連携推進室」、「知的財産室」及び「つくばイノベーションアリーナ推進室(TIA推進室)」を設け、研究支援戦略推進部には統括URAを配置し、各室に配置される主任URAと共に機構の研究力を強化するための体制を構築する。



研究力強化の方針に基づき取り組む事業：Bメニュー

① 多国籍参画ラボ創設

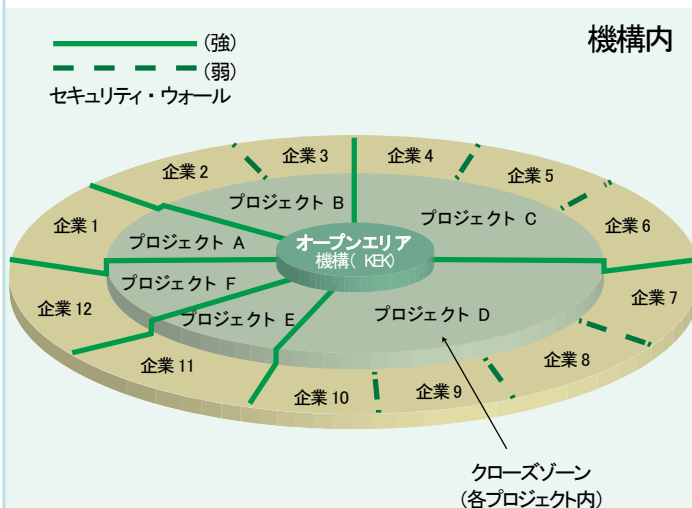
- 巨大化する加速器科学プロジェクトを推進するために、新たな運営組織を世界に先駆けて構築する。
- 各国の研究機関の分室を設置して協定を結び、予算・人材・技術を分担する運営方式を確立して、国際研究のグローバル化を促進する。
- 国際連携推進室と連携し、そのURAはラボの企画・立案、運営にかかわる。



- 若手研究者等に国際研究環境の場を提供
- 支援職員の国際化と国際課題解決の実践の場を提供

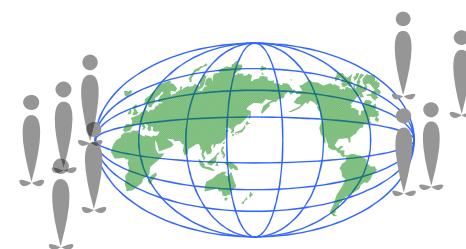
② 多企業参画ラボ創設

- 長期に渡る最先端技術開発が難しくなっている企業の現状を鑑み、複数企業の分室を機構内に設置し、企業と機構の様々な組み合わせの連携を可能にするプラットフォームをつくる。
- シーズからニーズまで産学一体で創出。
- 企業若手技術者の育成の役割を担う機構インターンシップ制度を導入する。
- 大学・産業連携推進室と連携し、そのURAはラボの企画・立案にかかわる。

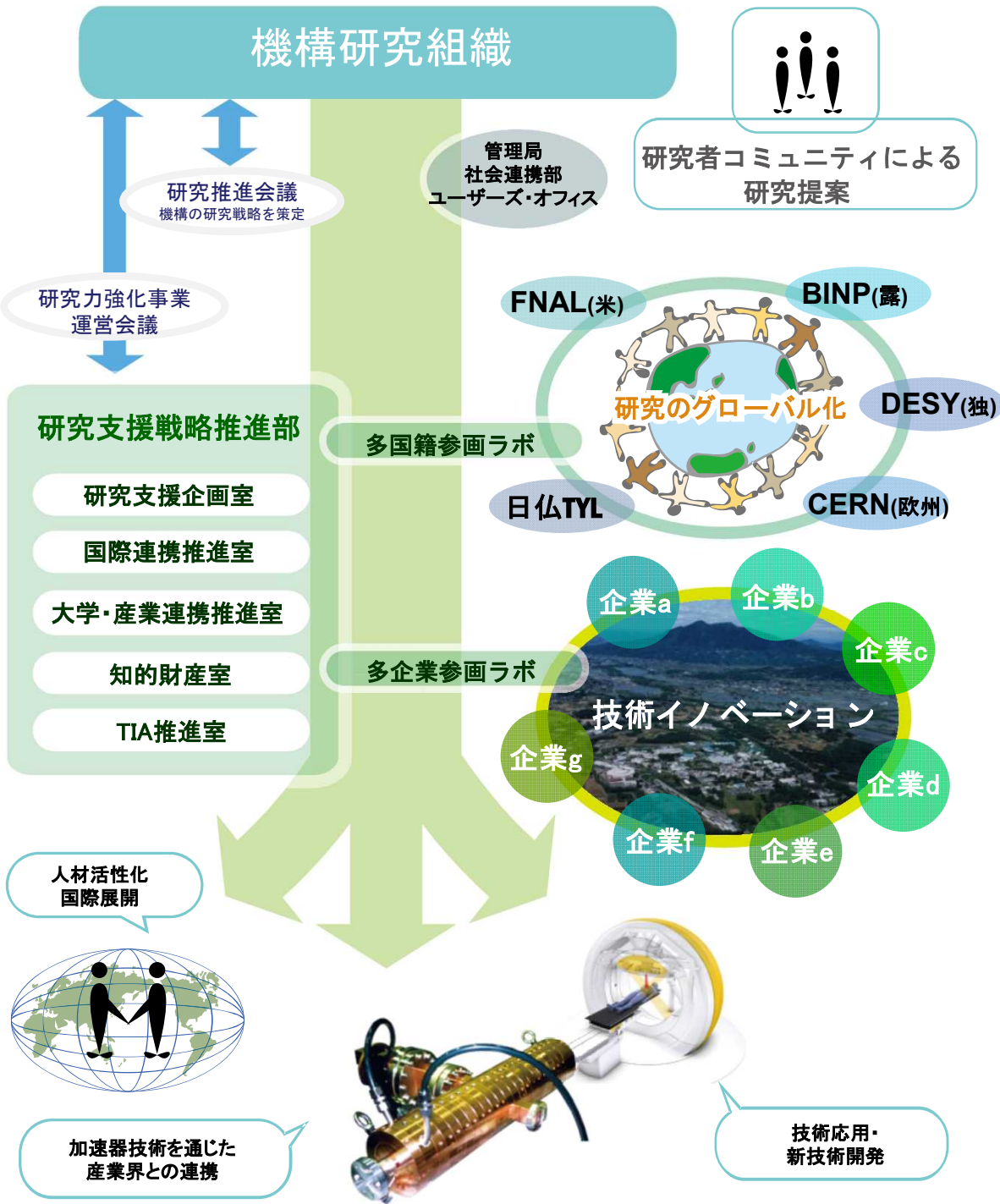


③ 機構の国際化、研究力強化

- 情報全般データベースシステムの構築
 - ・研究成果、施設利用成果、機構シーズ、知的財産、安全保障貿易の各データベースシステムを含む総合的機構データベースシステムを構築。機構内連携、国際展開、産業界との連携に活用。
 - ・機構事業の解析、評価、改善に活用。
- 国際化対応強化
 - ・ユーザー対応国際化(専任スタッフの充実)。
 - ・国際イベント専任スタッフの充実。
 - ・外国人ユーザー支援スタッフの充実。
- 国際人材育成プログラム
 - ・国際部門で活躍できるURAの発掘、育成、キャリアパス確立。
 - ・全国の大学、研究機関の国際部門URAの人材育成の役割を担う。



全体構想



【概要】研究支援戦略推進部を設けて、研究のグローバル化と技術のイノベーションを強力に推進することを目指して、研究環境の改革、支援体制の充実を図る。特に、本機構の特徴である大規模化する国際プロジェクトの推進、研究に不可欠な先端技術開発及び数多くのユーザーが利用する大学共同利用実験の支援を実施するなど、研究力の強化に向けた取り組みを推進する。

Aメニュー

URA、研究・技術者、事務職員連携による研究力強化

研究支援戦略推進部

研究支援企画室

- 研究動向調査・外部資金獲得支援
- 若手・女性研究者育成支援
- 機構情報全般データベースの構築支援
- 研究支援に関する情報収集
- 本事業に係る広報

国際連携推進室

- 国際連携戦略の企画・分析支援
- 海外研究機関との連携支援
- 国際共同研究の事務的手続き支援
- 外国人研究者支援の企画・分析及び支援対応
- 国際イベントの支援

大学・産業連携推進室

- 大学連携事業
- 産業連携事業
- 近隣連携事業

知的財産室

- 知財管理システムの整備
- 重点知財戦略の立案
- 戦略的知財取得に向けたセミナーの実施

TIA推進室

- TIAに係る各種会議等に参加
- TIAで開催するシンポジウム、ワークショップ等に参加
- TIAに関する研究連携を推進するための企画支援

Bメニュー

国際連携と産業界連携による研究・人材の活性化

多国籍参画ラボ

本機構及び相手研究機関内に分室を設け、滞在する研究者に準所員的な資格を与えることによる人的交流の活性化

多企業参画ラボ

本機構内に複数企業の分室を設け、最先端の技術開発の有効促進
シーズからニーズまでを産学一体で創出

機構の国際化、研究力強化

- ユーザー対応の国際化
- 国際イベント専任スタッフ
- (国際)人材育成プログラム
- 機構情報全般データベース



本事業終了後も、事業で培われた研究、技術、人的資源及び組織を活用し、加速器科学の世界拠点として、本事業を更に発展させる。